

水元公園の菖蒲田の実情を聞く 桂造園と懇談

もうすぐ菖蒲の季節です。葛飾では堀切菖蒲園と水元公園で菖蒲まつりが開かれて賑わいます。ところが堀切と水元の菖蒲をくらべると、どうも水元公園の菖蒲が見おとりするのが、菖蒲まつりを主催する葛飾観光協会の悩みです。和泉都議はこの問題を解



堀切菖蒲園

決するためには昨年から区公園課や都公園協会からの聴きとり調査を行ってきました。その結果わかったことは堀切菖蒲園の菖蒲田と水元公園の菖蒲田では面積が10倍も違うのに、区と都が菖蒲田の維持・管理のために支出している金額は同額だ、ということでした。つまり水元公園に支出され

ている費用は実質的には堀切菖蒲園の10分の1ということになります。そこで和泉都議と中江秀夫前区議は四月一日、堀切と水元の菖蒲田の管理を請負っている区内亀有の株式会社桂造園を訪ねて実情を聴きました。すると菖蒲は水の管理が難しいのですが、水元の場合は小合溜から水をひいているので夏場は水路がお湯のようになり、面積が広いので高さや流れが統制されていないこと、そのための工事計画を要望しているのですが、都からは五年から十年はかかるといわれていることなどがわかりました。和泉都議はひきつづき問題解決のために、都との折衝をつづけていく予定です。

なおみのさわやかエッセー



選挙応援で大島へ

7時10分に家を出て、8時50分発の高速船で大島へ。1時間40分の船旅は、全然揺れることもなく快適。お昼は、用意していただいたお弁当を、地元の方のお宅と一緒に。畑で採れたという明日葉の胡麻和え、さやえんどうなども出していただき、しばし和やかに懇談。

都内に住んでいた仲間五人で移住してきたという方たちが住むその家は、リビングがとても広くて天井が高く、開放的な玄関からリビングまで気持ちのいい風が吹き抜けます。

島の移動のために車を運転してくれた方も、島の歴史、活動の歴史を紹介する資料をたくさん用意して、車の中でいろんな話をしてくれました。

何が楽しいって、初めての方たちなのに、志を同じくしているという安心感、信頼感で話が弾むこと。帰りには、たくさんの野菜と明日葉の胡麻和えも、お土産にいただいて、ほっこりした気持ちの混じった心地よい疲労感で帰途につきました。



メイデー

5月1日 月

都議会連絡調整本部会議

4月28日

江東区長告别式

4月27日

墨田の選挙応援

4月20〜22

国分寺へ選挙応援

4月18日

であいさつ

墨田地区委員会

決起集会

4月17日

国分寺、墨田で告示第一声

4月16日

墨田区へ選挙応援

4月12〜15日

大島へ選挙応援

4月11日 火

墨田区へ選挙応援

4月9日 日

西多摩・青梅街頭演説

4月8日 土

墨田区へ選挙応援

4月4日 火

都幹部の会派挨拶への応対

4月3日 月

和泉なおみの
幹事長日誌

